



学校だより

9月号

R4.9.28

キャッチフレーズ

あここの緑の下「あいさつ・読書・あせ」

みんなががんばる城南っ子

鹿児島市立城南小学校

http://www.keinet.com/jyounans/

あここの



生活リズムの改善で自分を変える

校長 高山 謙一

9月の目標の一つに生活リズムを整える取組があります。全国的に「早寝、早起き、朝ごはん」運動は、始まって既に数年がたっています。しかし、年数がたっているから充実してきているのではなく、文字通り実行して成果を出すことに意味があると考えています。

夏休み前後を含め教育相談などの機会を通して、いくつかの御家庭の様子を聞くことができました。多くの家庭では、朝寝坊、夜更かし、食事抜き…などの生活リズムの乱れを心配されていました。9月がスタートしてホッとされている御家庭もあることでしょう。

この生活リズムを整える取組では、まず「自分を変える」ことを意識しなければなりません。それも大きく変えるということではなく、日常的にできる小さな行為として続けていくことです。しかし、多くの方々は、この継続するという行為で挫折しているようです。

例えば、「顔を洗う」「歯を磨く」「着替える」など。この継続のポイントは、土日も継続して行うことです。他には「挨拶をする」「目を見て話す」「うなずく」などの動作もあります。簡単なことに見えますが、これらは皆、継続することの難しさを教えてくれます。

私たちは、これらの動作・言葉遣いを通して「自分を変える」ことを目指したいものです。そして、結果として自分が変わったと分かるのは、ある程度継続した期間を振り返った時なのだと思えます。その時、小さな生活実践は、確実に定着していることでしょう。

本年度の2学期は、大運動会はありませんが、運動を継続して持久力を高める体力向上の機会があります。また、一日遠足、修学旅行、宿泊学習などを通して見聞を広めていく行事があります。つまり、学力・体力を充実させる学期なのだと考えています。

そのためにも日常の生活リズムを安定させ、落ち着いて過ごせることはとても大事なことです。学校での取組はもちろん、御家庭・地域での声掛け・実践が大切であることは言うまでもありません。子供たちのために三者連携で取り組みたいものです。

防災・減災ワークショップ

8月8日(月)は、リビング新聞社主催の「防災・減災プロジェクト」が実施されました。気象台や日本赤十字社、市危機管理課、鹿児島大学の黒光准教授など専門家による講座を通して、地震・津波など災害の怖さや命を守る心構えや行動について学びました。まちづくり協議会をはじめ地域の方々にもご協力いただき防災マップ作りも行いました。参加した子どもたちは、地域の特徴を知り、災害への備えについて考え、防災への理解を深めることができました。



命の授業

9月22日に県助産師会の角田亜美先生を講師に招き、5年生が「命の授業」を行いました。子どもたちは生命の誕生までの様子や命のつながりなどについて学ぶことで、「せつかくもらったこの命を大切にしたい。」「生理や出産についての不安がへった。」「産んでくれた母、父、家族に感謝したい。」などの感想をもち、改めて命の尊さを感じているようでした。



全国学力・学習状況調査結果の分析

今年4月に全国の6年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果が出ましたのでお知らせいたします。調査内容は、国語、算数、理科と質問紙調査です。下のグラフは教科ごとの正答率を表したものです。本校の状況は、昨年との結果と比較すると良くなっていますが、国語、算数、理科ともに全国平均を下回るという結果になりました。本校は正答率の高い児童も多いのですが、低い児童も多いという二極化が進んでいる状況です。

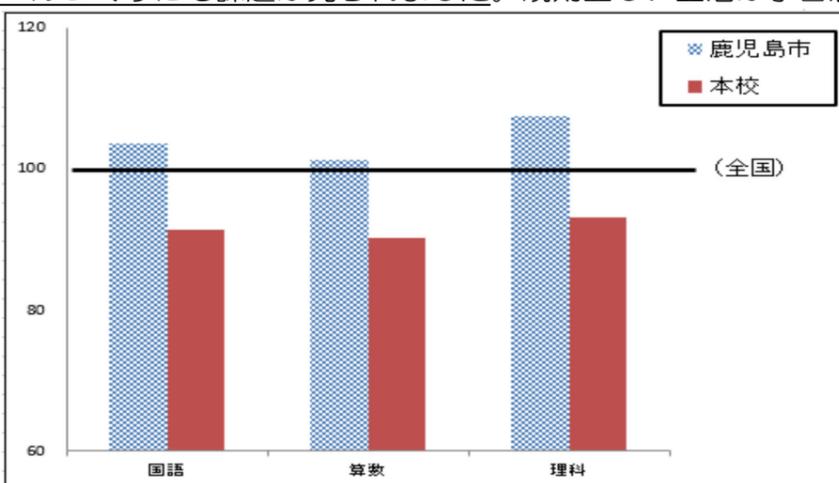
【国語】では、互いの立場を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめることや、伝え合いの様子を基に、よさを捉えて書くことに課題が見られました。表現活動の中で、資料を基に自分の考えとその理由を明確にしながらか書く練習に取り組んでいきます。また、漢字や主語述語の問題も定着してないところもあるので、復習を授業で取り入れたり、家庭学習等で練習したりすることに取り組んでいきたいと思います。

【算数】では、数量が変わっても割合は変わらないことと、図形の意味や性質を基に、角の大きさ等に注目して、図形の構成のしかたについて考察し、記述することに課題が見られました。日常生活や授業の中で概数や割合を活用する場面を取り入れたり、図形を構成する要素に着目し、作図の練習に取り組んだりしていきます。また、答えを出すだけでなく、求め方を記述する練習も積み重ねていきます。

【理科】では、光の性質の理解と、実験で得た結果を問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述することに課題が見られました。実験結果や読み取った様々な資料を基に、自分の考えをまとめる取組を授業の中で進めていきます。

【質問紙調査】では、生活のリズムは定着しているようですが、就寝時刻が遅くなる様子が見られます。ゲームやスマホ利用の家庭でのルールづくりにも課題が見られました。規則正しい生活が学習意欲にもつながりますので、規則正しい生活リズムづくりのために家庭との連携を図っていきたく思います。

また、話し合いや課題解決の中で自分の考えに自信をもてるよう、自己肯定感を高められるような教育活動を進めていきたいと思います。また、読書の取組にも個人差があるので、読書活動の推進を図っていきます。これらの課題を解決していくには、家庭との連携した取組が不可欠です。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



入賞おめでとう

- 第73回鹿児島県図画作品展地区審査
 - 【特選】3年 内野 虎太郎 4年 村野 太軌 5年 大重 美心
- いじめ防止啓発強調月間ニコニコ月間作品コンクール
 - 標語の部【入選】6年 伊藤 隼明



10月の主な行事予定

- 5日(水) フッ化物洗口
- 8日(土) 土曜授業
メディアを控える週間(～10/12)
- 9日(日) アソカ幼稚園運動会(本校校庭)
- 10日(月) スポーツの日
- 12日(水) PTA三役会・理事会
- 14日(金) 秋の一日遠足(1～4年)
※5・6年生は授業
- 26日(水) 市小学校陸上記録会
- 27日(木) 特別支援学級の校外学習

